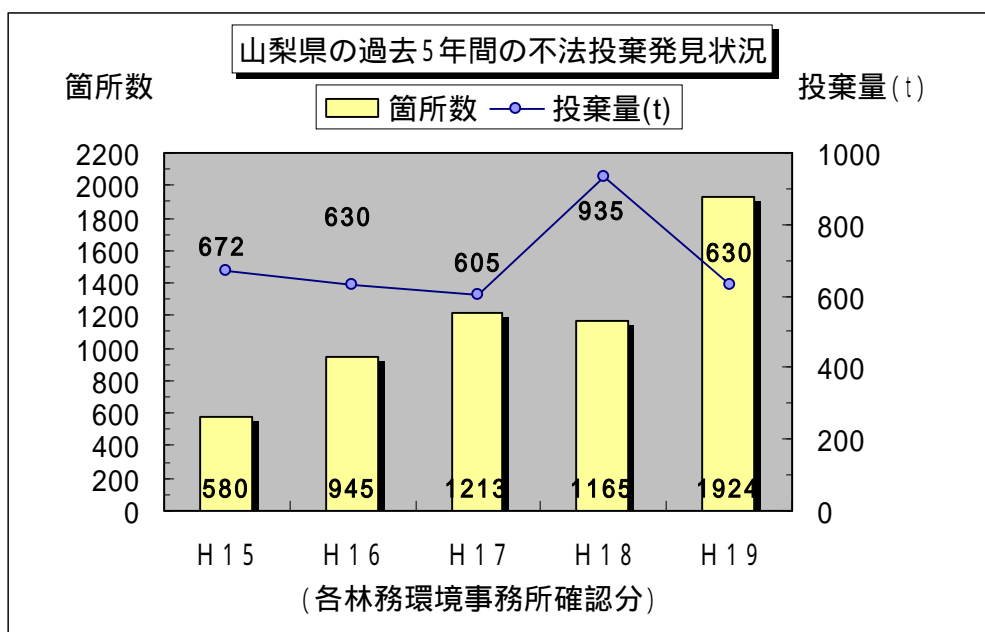


第2号 H20(2008) 7.10	不法投棄監視協力員たより	発行：山梨県森林環境部 廃棄物不法投棄対策室
TEL 055-223-1517	FAX 055-223-1507	メール haitai@pref.yamanashi.lg.jp

はじめに

平成17年にスタートいたしました不法投棄監視協力員ですが、おかげさまで今年度をもちまして、目標としておりました1,000名の登録を達成することが出来ました。皆様方の不法投棄防止へのご尽力に感謝申し上げます。

山梨県の不法投棄の状況



平成19年度に山梨県内で発見された不法投棄は、
箇所 1,924箇所(前年比 +759箇所)
投棄量 630トン(前年比 -305トン)
不法投棄箇所が過去最多となりましたが、投棄量は逆に大幅に減少しました。
大規模な不法投棄事案が減少する一方で、小口の不法投棄の分散化が見受けられます。

平成19年度(2007.4.1~2008.3.31)の協力員の通報件数

21件の通報をいただきました。

通報事例の紹介

日 時：平成19年8月

通報内容：「林道脇に古いトラックが放置されている」

廃棄物の量：2tトラック1台



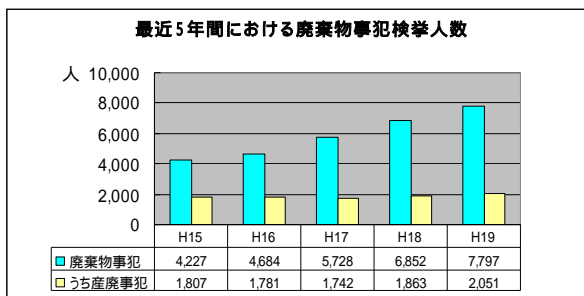
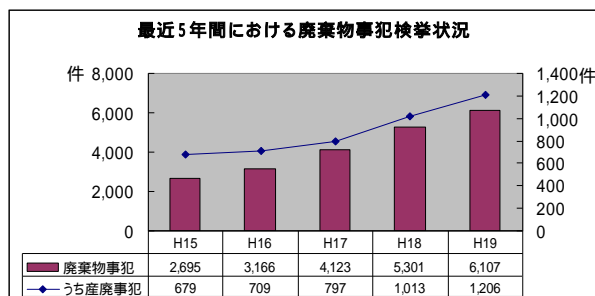
県、市町村が投棄行為者の調査を行いました。が、投棄者の特定が出来なかったため、山梨県カーリサイクル協同組合に依頼し、組合のボランティア事業として、車両を撤去いたしました。

不法投棄等による検挙者数

警察庁生活保安局の調べによると、不法投棄を含めた廃棄物事犯の検挙件数(表1)及び、検挙者数(表2)は、平成19年がそれぞれ6,107件、7,797人となり、統計を開始した平成2年以降最多となりました。

(表1) 廃棄物事犯検挙件数

(表2) 廃棄物事犯検挙人数



このうち、不法投棄で検挙された件数は全体の3分の2にのぼります。また、廃棄物事犯の全体の増加に対して、産業廃棄物による検挙者数は横ばいであり、一般廃棄物、いわゆる家庭ゴミを投棄する人の増加が、廃棄物事犯の検挙件数、検挙者数の伸びにつながっていることが考えられます。

携帯用不法投棄連絡先一覧表の作成

今年度、協力員に応募いただいた方のアドバイスを元に、免許証や財布、名刺入れに入るサイズで、県の連絡先一覧表を作りましたので、御携帯いただいたうえで、通報時に役立てていただければ幸いです。